

## 平成28年3月治験審査委員会議事要旨

日時：平成3月14日（月）17:20～18:00

場所：独立行政法人国立病院機構 旭川医療センター 大研修室

出席者：藤兼俊明副院長、木村隆統括診療部長、藤内智臨床研究部長、岡田令事務部長、  
清野しのぶ看護部長、櫻庭孝行企画課長、後藤達也薬剤部長、橋本一彦外部委員、小島治士外部委員

委員長：藤兼俊明副院長

治験管理室：三上、金野

### 課題1 「Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼によるパーキンソン病患者を対象とした ME2125 の第Ⅲ相試験」

依頼者 Meiji Seika ファルマ株式会社

#### 【審議事項】

- ・ 治験に関する変更申請書（2016年2月22日）について審議した。  
審議結果：承認（木村統括診療部長を除く全員）

### 課題2 「Meiji Seika ファルマ株式会社の依頼によるパーキンソン病患者を対象とした ME2125 の第Ⅱ/Ⅲ相試験」

依頼者 Meiji Seika ファルマ株式会社

#### 【審議事項】

- ・ 治験に関する変更申請書（2016年2月22日）について審議した。  
審議結果：承認（木村統括診療部長を除く全員）

### 課題3 「既存の合成 DMARD（csDMARD）を一定用量で投与中かつ csDMARD 治療で効果不十分な中等症から重症の日本人活動性関節リウマチ患者における ABT-494 とプラセボとの第Ⅱb/Ⅲ 相無作為化二重盲検比較試験」

依頼者 アッヴィ合同会社

#### 【審議事項】

- ・ 安全性情報等に関する報告書（2016年2月23日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・ 治験に関する変更申請書（2016年2月23日）について審議した。  
審議結果：承認

### 課題4 「Pearl Therapeutics, Inc. による COPD を対象とした第Ⅲ相試験」

依頼者 Pearl Therapeutics株式会社

#### 【審議事項】

- ・ 安全性情報等に関する報告書（2016年2月2日）（2016年2月16日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・ 治験に関する変更申請書（2016年2月10日）について審議した。  
審議結果：承認（藤兼副院長、藤内臨床研究部長を除く全員）

### 課題5 「日本イーライリリー株式会社の依頼による第Ⅱb/第Ⅲ相試験」

依頼者 日本イーライリリー株式会社

#### 【審議事項】

- ・ 安全性情報等に関する報告書（2016年2月10日）（2016年2月22日）（2016年2月25日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審議結果：承認（藤兼副院長、藤内臨床研究部長を除く全員）

## 課題6 「持続型喘息の患者を対象としたdupilumabの第Ⅲ相試験」

依頼者 サノフィ株式会社

### 【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月3日）（2016年2月23日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認（藤兼副院長、藤内臨床研究部長を除く全員）

## 課題7 「パーキンソニズムを伴うレビー小体型認知症患者を対象としたAD-810Nの検証的試験〔第3相試験〕」

依頼者 大日本住友製薬株式会社

### 【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月24日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験に関する変更申請書（2016年2月24日）について審議した。

審議結果：承認（木村統括診療部長を除く全員）

## 課題8 「L-DOPA併用パーキンソン病患者を対象としたHP-3000の第Ⅲ相並行群間比較試験」

依頼者 久光製薬株式会社

### 【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月17日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認（木村統括診療部長を除く全員）

## 課題9 「パーキンソン病患者を対象としたHP-3000の第Ⅲ相長期投与試験」

依頼者 久光製薬株式会社

### 【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月17日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験に関する変更申請書（2016年2月22日）について審議した。

審議結果：承認（木村統括診療部長を除く全員）

## 課題10 「日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼によるCOPD患者を対象としたチオトロピウム+オロダテロールのCOPD増悪に対する効果を評価する第Ⅲ相試験」

依頼者 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

### 【審議事項】

- ・重篤な有害事象に関する報告書（2016年2月15日）（2016年2月17日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月12日）（2016年2月26日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認（藤兼副院長、藤内臨床研究部長を除く全員）

## 課題11 「富山化学工業株式会社の依頼による市中肺炎患者を対象としたT-4288の臨床第Ⅱ相試験」

依頼者 富山化学工業株式会社

### 【審議事項】

- ・重篤な有害事象に関する報告書（2016年2月1日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月4日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認（藤兼副院長、藤内臨床研究部長を除く全員）

## 課題12 「日本イーライリリー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅲ相試験」

依頼者 日本イーライリリー株式会社

### 【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年1月29日）（2016年2月12日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験に関する変更申請書（2016年2月24日）について審議した。

審議結果：承認（藤兼副院長、藤内臨床研究部長を除く全員）

議題 1 3 「アッヴィ合同会社の依頼によるパーキンソン病患者を対象とした、ABT-SLV187 の長期継続投与試験」

依頼者 アッヴィ合同会社

【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月8日）（2016年2月22日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認（木村統括診療部長を除く全員）

議題 1 4 「日本イーライリリー株式会社の依頼による第 Ib/II 相試験」

依頼者 日本イーライリリー株式会社

【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月3日）（2016年2月18日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認（藤兼副院長、藤内臨床研究部長を除く全員）

議題 1 5 「ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による二次性進行型多発性硬化症患者を対象としたBAF312の第Ⅲ相試験」

依頼者 ノバルティス ファーマ株式会社

【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月24日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認（木村統括診療部長を除く全員）

議題 1 6 「バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による再発寛解型多発性硬化症を対象とした第Ⅲ相試験」

依頼者 バイオジェン・ジャパン株式会社

【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年1月29日）（2016年2月24日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- ・治験に関する変更申請書（2016年2月24日）について審議した
- ・治験実施状況報告書（2016年2月24日）安全性、GCP遵守状況、その他について報告した。

審議結果：承認（木村統括診療部長を除く全員）

議題 1 7 「クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社（治験国内管理人）の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたPF-00299804の第Ⅲ相試験」

依頼者 クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社

【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月17日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

議結果：承認（藤兼副院長、藤内臨床研究部長を除く全員）

議題 1 8 「関節リウマチ患者を対象としたBaricitinibの長期安全性及び有効性を検討する多施設共同第Ⅲ相試験」

依頼者 日本イーライリリー株式会社

【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月2日）（2016年2月17日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題 1 9 「吸入ステロイド薬及びその他の長期管理薬を使用しているにもかかわらずコントロール不十分な喘息患者を対象としたLebrikizumabの有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相ランダム割付二重盲検プラセボ対照比較試験」

依頼者 中外製薬株式会社

【審議事項】

- ・安全性情報等に関する報告書（2016年2月12日）（2016年2月26日）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認（藤兼副院長、藤内臨床研究部長、後藤薬剤部長を除く全員）